

第 1436 回例会報告

平成27年11月19日(木)くもり

会長挨拶

会長 御子柴文夫

自らの考えを常に自ら見直そう。

嬉しく無く有ってはならないテロがフランスで起こりました。ISLLイスラム国の指示により発生した模様で多くの犠牲者にお悔やみ申し上げます。

事件の報道を聞いたたびに悲しくなります。ISLLイスラム国の組織構成も報道されたとき かつてあった日本のオウム教の起こした事件が思い起こされました。規模は全く異なりますが どちらも近代国家のような組織構成を持ち ISLLイスラム国は貨幣通貨まで独自のものを持ちました。

テロ集団を国家として機能させていたことです。殺人は罪ではなく救いの手段であり死んだことで救われる。本人も死ぬことで更に高い救いがある。宗教がその考えを支えているらしいが全く理解できません。

私は人にいじめられ攻撃されるのは嫌ですから逆に人を攻撃したくないし攻撃の心を持ってしまったときには自己嫌悪に陥ります。それが一般的なことと思います。

自らの考えを常に自ら見直していないと盲信的に善悪なく信じる世界に落ち込む弱さを持っているのが人間です。

ISLL イスラム国に身を投じている方々は 辛い場に身を置いているうちに自ら考えることをやめ救いを求めて信奉しているとしか考えられません。

ISLLイスラム国の精神を指導している最高権力者 アブ・バクル・アル・バグダディに対し神の審判が一日も早く下されることを望みます。

さて 日本の地方である沖縄県と政府との関係にも危機感を持ちます。大衆の意見を聞く態度のなかった安保闘争から安田講堂事件 そして連合赤軍に至り浅間山荘事件・大菩薩峠事件等々の騒乱の時代がありました。

現在までもやもの言わぬ大衆をなめて政治を進めているように感じます。日本国内で騒乱事件が勃発しないことを只々望むのみです。

個人の力は弱いものと痛感する最近でした。

◇幹事会報告◇

- 1)IMが来年の2月14日のバレンタインデーに開催されます。レターボックスに案内を入れてございますので今から予定をしておいてください。
- 2)前期分会費未納の方は12月末日までに前期末または全期分を納入してください。
- 3)ウィークリーの諏訪グループ内郵送配布は今後廃止になります。メールで送付するかホームページからダウンロードしていただくこととなります

委員会報告

【国際奉仕委員会】

来週からロータリー財団、米山奨学金の寄付を募ります。よろしくお願いいたします。

【会長エレクト】

今秋から 2016-2017 年度役員をお願いを太田

頃出席報告

会員数	40名
出席対象	38名
出席者数	32名
出席率	84.2%
前回修正	94.7%

■ニコニコBOX

5名	11,000円
累計	244,000円
目標額	60万円
達成率	40.6%

■今週のことば

丸山さんからコンペの握りをいただきました。「丸山さん、どうだ まいったか!？」

大澤邦彦



2015-2016 年度 国際ロータリーテーマ
世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

次期幹事予定者にご連絡申し上げます。「拒否権がない」ことを重ねてお伝えいたします。

また地区資金補助金、青少年補助金の案内が来ています。不思議なことに来年の役員構成が決まる前に申請せよとの事です。なにか事業をするのに補助金が必要とお思いの方次年度の役職の如何にかかわらずアイデアを河西または太田までお伝えください。



本日の3分間スピーチ

本日の三分間スピーチは、お酒を嗜まない高林会員がお酒の話をしました。お酒は飲めないけれどお酒の席は大好きという酒飲みには世にも不思議なそして納得のいく話でした



第 1436 回例会

米山留学生卓話「諏訪湖祭り」

米山留学生 イ ミヨンスク
担当 国際奉仕委員会

本日の例会は、米山将学生の卓話でした。諏訪大社RCの高山様の案内で来訪いただき今までの卓話とは一味違った楽しい卓話をしていただきました。



諏訪大社RC高山猛英会員からイミヨンスクさんの紹介をしていただきました。

こんにちは。本題に入る前に簡単に自己紹介をさせていただきます。私は韓国ソウル出身のイ

ミヨンスクと申します。今は信州大学経済学部経済学科3年生で、ゼミで真壁昭夫先生から金融を教えていただいています。私は4人姉妹の中で3番目に生まれました。趣味は、映画を見ることと、うまくはないですが、料理をすることです。日本を留学先に決めた理由は、私は高校を卒業した後すぐ、ハローキティで有名な「Sanrio」で働いた経験があり、そのとき思ったことですが、世界で日本のものが今でも受けられているのは日本商品が優れているからであり、そのことが日本を先進国かつGDP3位の国にしたのではないかと思います。だから、留学先を選ぶ時は、迷わず日本に決め、直接どのようなことが今の日本を作ったかを目で確認し、できればその点を学びたいと思い、日本に来るようになりました。



この後最悪だった2013年の大雨の諏訪湖花火大会の様子と最高だった今年の花火の経験を語っていただきました……

いよいよ、花火が始まりましたが、目の前で打ちあがる花火はものすごくきれいで、今まで見たことない綺麗さは「きれい」という言葉以外には形容する言葉がありませんでした。花火が一発一発打ち上げるにつれ、私たちのテンションもどんどんアップされ、来てよかったと思い、高山さんにこの感謝の気持ちをどう伝えればいいか分かりませんでした。

花火大会のプログラムが後ろに進むにつれ、打ち上げる花火の規模も大きくなり、最後の頃の湖上で炸裂する半球の花火である水上大スターマインと全長約2キロである大ナイヤガラ瀑布は、まさに感動して言葉を失いました。なぜ、高山さんが最後の花火は必ず見た方がいいとそんなに勧めてくれたか納得いきましたし、なぜ日本人の方がお金を払い、遠くからきてまで諏訪湖花火を見ようとするかもわかりました。2時間で4万発、音も腹に響くような大迫力で大満足でした。

卓話の全文をイさんからいただきました。ホームページに記載しましたので、ぜひご一読ください